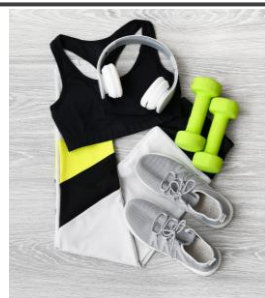


2025年4月16日  
株式会社SVPジャパン

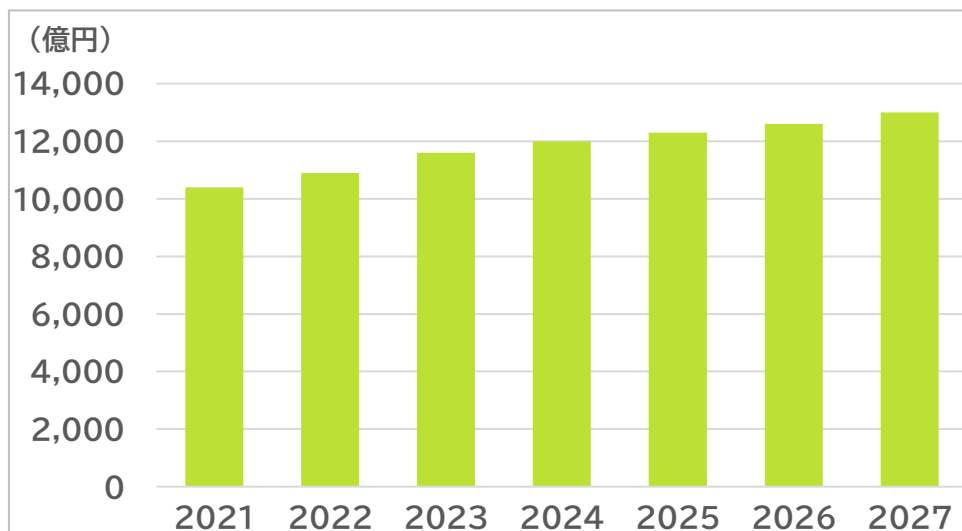
## SVP注目市場分析 「スポーツウェア・シューズ」を公開

～競技者だけではない、すべての人のためのスポーツウェア・シューズ～



会員制マーケットリサーチサービスを提供している、株式会社SVPジャパン（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本 雅、以下「SVPジャパン」）は、本日、SVP注目市場分析レポート「スポーツウェア・シューズ-国内市場の現状と将来展望-」を、会員企業向けに公開いたしました。

### ■ スポーツウェア・シューズの国内市場



2024年の国内スポーツウェア・シューズ市場規模は約1兆2,000億円と推定され、2022～23年にかけてのコロナ禍からの回復傾向が続いている。市場はウェアが全体の約60%、シューズが40%強を占め、ウェアではアウトドアやトレーニング向け、シューズではスニーカーやランニングシューズの販売が中心となっている。競技別では、ゴルフ、テニス、サッカー、野球・ソフトボール、陸上競技・ランニング分野が大きな市場を形成している。今後は、競技人口に左右されにくいファッション性やライフスタイル需要の拡大により、さらなる成長が見込まれる。2027年には市場規模が1兆3,000億円に拡大すると予測。グローバルではナイキやアディダスが上位を占め、日本勢ではアシックスとミズノが国内外で一定の地位を確保している。

## ■ スポーツウェア・シューズの市場概況

近年、健康意識の高まりやコロナ禍を経たフィットネス需要の回復により、国内のスポーツウェア・シューズ市場は拡大を続けている。日常的にランニングやウォーキングを行う人が増え、さらに普段着としてスポーツウェアを取り入れる「アスレジャー\*」スタイルが広まり、競技者以外の層からも支持を集めている。特に、アウトドアやトレーニング向けのウェア、ビジネスカジュアルにマッチするスニーカーやウォーキングシューズの需要が伸びている。また、外国人観光客の増加により、インバウンド需要も追い風となっており、大型スポーツ店や専門店での売上が堅調に推移している。スポーツの競技人口や実施率には頭打ち感もあるものの、ファッションやライフスタイルの一部としての需要が広がっており、今後も競技用途に限定されない市場拡大が期待されている。

\*「アスレジャー（Athleisure）」…「Athletic（運動競技）」と「Leisure（余暇・くつろぎ）」を組み合わせた造語



## ■ 本レポートの構成

- I. 市場の定義
- II. 市場動向
- III. 市場規模・予測
- IV. マーケットシェア
- V. 参入企業の動向
- VI. 業界構造



←レポート全編を見る クリック

※本サービスのご利用は、SVP会員様限定でございます。

## ■ 購読について/資料ダウンロード・お問い合わせ

本サービスのご利用は、SVP会員様限定でございます。

購読をご希望の場合、当社SVP会員になっていただけますと、定期的に配信する市場調査レポートを全てご購入いただけます。なお、SVP会員は、ビジネス調査に関する、クイックリサーチとプロジェクトリサーチもご利用いただけます。

資料請求

お問い合わせ



## ■ 次回のテーマ

5月のテーマは「スポットワーク」と「スキルシェアサービス」を予定しています。

～SVP注目市場分析レポート更新スケジュール…毎月第1・第3水曜日の発刊を予定～

### [会社概要]

社名 : 株式会社SVPジャパン  
代表取締役 : 橋本 雅  
所在地 : 東京都中央区日本橋蛸殻町1-38-9 宮前ビル2F  
設立年月日 : 1974年7月1日  
事業内容 : 会員制のビジネス情報提供サービス  
URL : <https://www.svpjapan.com/>

### [本プレスリリースに関するお問い合わせ先]

株式会社SVPジャパン DX推進部 デジタルマーケティング課  
[info@svpjapan.com](mailto:info@svpjapan.com)